

令和元（2019）年度個人研究費研究課題名一覧（健康科学部栄養マネジメント学科）

学科	職位	氏名	研究課題名
栄養 マネジ メント 学科	教授	矢埜 みどり	A.幼児と保護者を対象とした食育活動の取り組み B.学童を対象とした食育活動 C.運動選手への栄養サポートの包括的研究
	教授	内田 亨	①加古川流域に頻発する結石性疾患と飲料水との関連についての研究
	教授	鈴木 康夫	A.食品ポリフェノールの癌抑制作用に関する研究 B.アスリートを対象とした栄養サポートに関する研究
	准教授	富永 しのぶ	100年先も残したい家庭料理の研究 いり酒の現代の食生活への導入に関する研究
	准教授	中井 玲子	1. 管理栄養士養成課程に関わる教育指導法（教授法）の研究 2. 食のゼロエミッション推進に関する研究
	准教授	佐藤 隆	生活習慣病の発症メカニズム
	准教授	嶋津 裕子	社会学的視点によるPBL型教育に関する包括的研究 ～消費者教育・食育（食農・スポーツ含む）をキーワードとして～
	准教授	福本 恭子	1. 給食経営における品質管理 2. 地域における食育支援
	講師	前田 典子	①円滑な給食管理業務の整備に関する研究 ②災害時における食の充実に関する研究 ③幼児の食育活動に関する研究
	講師	山崎 一諒	生活習慣病を予防する機能性成分の探索 香辛料の食味特性に関する研究 核医学的手法による疾患の分子イメージング 煮物に関する調理科学的研究
	助教	宇野 裕美子	1.スチームコンベクションオープン加熱時の天板素材の違いによる条件変化について
	助手	大石 恭子	製パンにおける小麦澱粉類の膨化特性の解明
	助手	平郡 玲子	運動選手への栄養サポート方法の検討および栄養教育の効果に関する研究 スポーツを行う子どもと保護者を対象とした栄養サポートに関する研究 幼児と保護者を対象とした食育活動に関する研究
	助手	吉本 亜由美	早期の腸内細菌叢が将来の健康を位置づけるしくみの解明
助手	栗山 磯子	脂肪蓄積に影響を及ぼす機能性成分の探索	

2019年度個人研究費研究課題名一覧（健康科学部健康システム学科）

学科	職位	氏名	研究課題名
健康システム学科	教授	木下 幸文	ミニトランポピクスエクササイズ時における自律神経活動の変動について
	教授	大平 曜子	学習における動機づけと原因帰属理論に関する研究
	教授	多田 章夫	1 口腔機能と精神健康度ならびに健康関連QOLとの関連の解析 2 Vitamin C摂取と歯周疾患との関連についてのsystematic review
	教授	古田 薫	(1) 教育エコシステムにおけるプライベートセクターの役割 (2) プラットフォームとしての教育行政： イノベーションがもたらす行政の役割とガバナンスのあり方の変化
	教授	長尾 憲樹	「防災体カづくり」への求道」及び「低酸素環境下の運動処方」
	教授	朽木 勤	健康経営の視点に基づく座位行動の身体活動への置き換え健康効果研究
	准教授	河野 稔	A. ICTを活用した協調的学習による情報倫理教育に関する研究 B. アクティブ・ラーニングを活用したキャリア教育の効果に関する研究
	准教授	加藤 和代	A. ピア・エデュケーションを取り入れた高校生への性教育の効果に関する研究 B. 児童生徒の不登校と発達障害との関連性に関する研究
	准教授	矢野 琢也	スポーツタレントの発掘・育成を目的としたジュニアアスリートに関する研究
	講師	米野 吉則	A. ISモデルを用いた幼児の身体活動量の研究 B. ピア・エデュケーションを取り入れた高校生への性教育の効果に関する研究